

施策名「国家公務員の再就職支援及び官民の人材交流の円滑な実施の支援」

解決すべき  
問題・課題

- 人生100年時代における人材活用の観点から、国家公務員が培った能力や経験を退職後に社会全体で活かしていくことは極めて有効であり、公正・透明な再就職の仕組みを構築することが必要。
- 年齢別構成の適正化を通じた組織活力の維持等を図るため創設された早期退職募集制度を効果的に実施できるようにするための再就職支援が必要。
- 官民の人材交流が円滑に実施できるようにするため、官民の相互理解の促進等を図ることが必要。

事業の概要

(アクティビティ)

活動実績

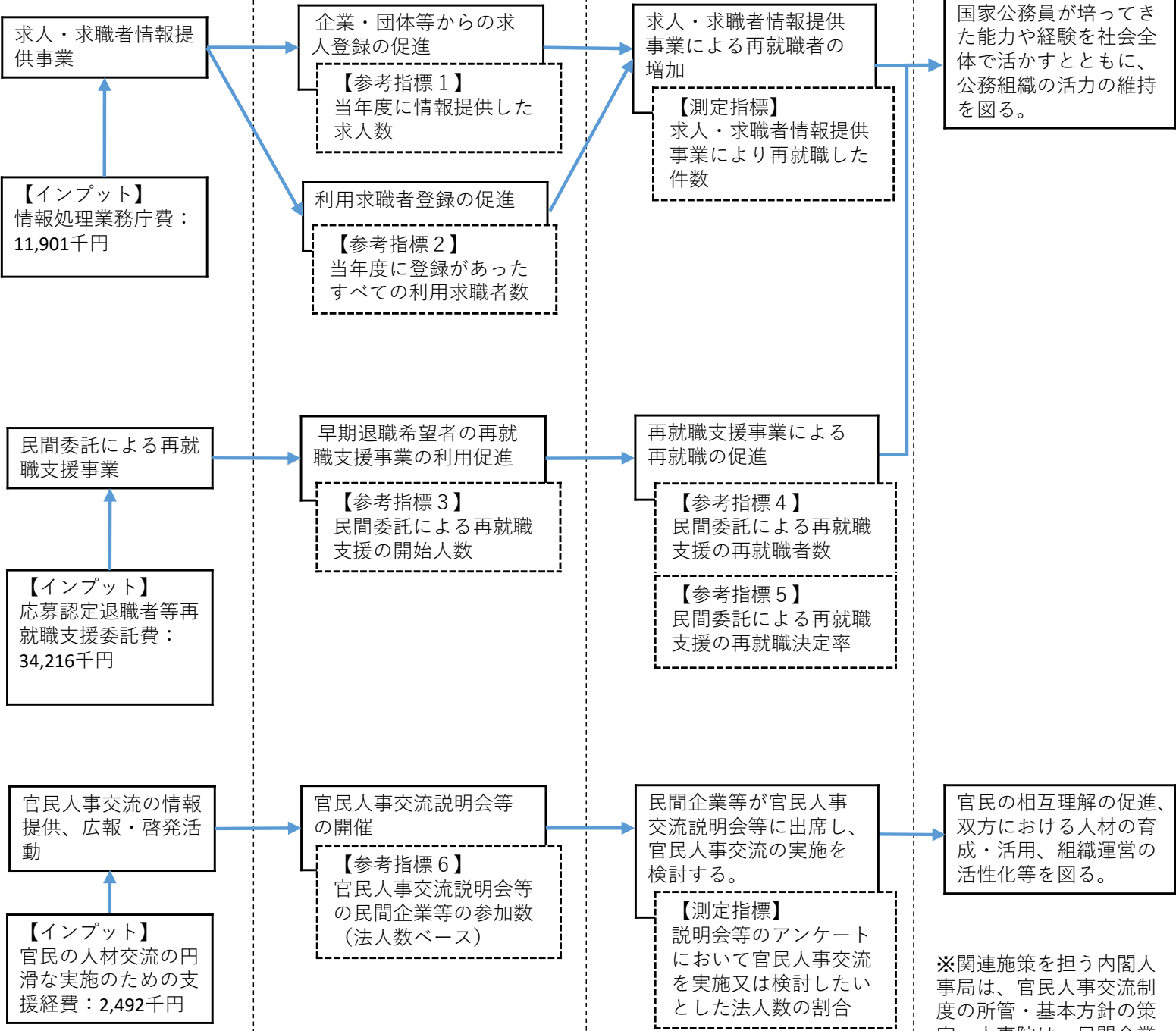
(アウトプット)

中目標

(アウトカム)

施策目標

(インパクト)



※関連施策を担う内閣人事局は、官民人事交流制度の所管・基本方針の策定、人事院は、民間企業の公募等の制度運用、国会報告等を担当していることから、本ロジックモデルについては官民人材交流センター部分のみの記載としている。

※インプットの内容は令和6年度のもの